

2022年2月18日

News Release

「Hyundai House Harajuku」2月19日より期間限定オープン

Hyundai の ZEV※1 から生まれる新たなライフスタイル“LIFE MOVES.”をご提案

- ZEV を五感で楽しむインスタレーションなど、“サステナブル”をテーマに様々なコンテンツを展開
- お客様向けコミュニケーションスペースの提供
- 5人のクリエイターと Hyundai による共創プロジェクト
「“LIFE MOVES.”People」プロジェクトも同時スタート

Hyundai Mobility Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、以下、Hyundai）は2022年2月19日（土）～5月28日（土）の期間限定で、ライフスタイル提案型 POP UP スペース「Hyundai House Harajuku（ヒョンデ ハウス 原宿）」を原宿駅前に位置する Jing（ジング）原宿（東京都渋谷区神宮前6-35-6）にオープンいたします。

また同じく2月19日より、「働く・遊ぶ・纏う・食べる・住まう」の各分野で活躍する5人のクリエイターと Hyundai との共創プロジェクト「“LIFE MOVES.” People」プロジェクトを開始し、同施設内のギャラリースペースで特設展示をスタートいたします。

※1:ZEV（Zero Emission Vehicle）走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車（EV）や燃料電池自動車（FCV）の総称



□ 「Hyundai House Harajuku」 のコンテンツ

「Hyundai House Harajuku」は、Hyundaiが掲げている“LIFE MOVES.”=ZEVから生まれるサステナブルで創造的な新しいライフスタイルを具現化し、お客様に体験いただくためのスペースです。日本のカルチャー発信拠点である原宿の中心エリアに位置するJing原宿内に2フロア900平米の面積を利用して設置。通常の自動車販売におけるショールームの役割である、車両展示や試乗・購入相談だけでなく、5人の「“LIFE MOVES.” People」との共創プロジェクトから生まれた新しい暮らしのアイデアの展示や、EV「IONIQ 5（アイオニック 5）」、FCV「NEXO（ネッソ）」を五感で楽しむことができるインスタレーションなどの様々なコンテンツをご用意しました。

1) LIFE MOVES. Gallery

LIFE MOVES.に共鳴する5人のクリエイターとともに、HyundaiのZEVによって実現する自由で豊かな暮らしのアイデアを創り出す「LIFE MOVES. People」プロジェクトの展示ギャラリー。「住まう」をテーマに、建築家・長坂常氏が生み出した「Mobile House“旅する住まい”」を皮切りに、期間ごとに様々なアイデアをご紹介します。



2) Parametric Pixel

HyundaiのEV「IONIQ 5」のデザインコンセプトであるParametric Pixel（パラメトリックピクセル）の世界に没入できる、鏡と映像によるフォトジェニックなインスタレーション空間です。



3) IONIQ 5 Living

EV「IONIQ 5」の実車を展示しつつ、その特徴を体感いただける空間。豊富なエクステリアカラー・サステナブルなインテリア素材を様々な角度から見ることができるライブラリーに加え、V2H※2機能を体験いただけるリビングルームスペース。V2L※3機能を利用して、来場者が演奏できるキッチン型のDJブースなどを設けています。

※2：V2H（Vehicle to Home）

EVのバッテリーに蓄えられた電力を家庭内で利用する仕組み

※3：V2L（Vehicle to Load）

EVのバッテリーに蓄えられた電力から電化製品等に直接給電する仕組み



4) IONIQ 5 Driving Theater

先進運転支援システム（ADAS）などの様々な新技術を搭載する「IONIQ 5」に乗りいただきながら、その安全性能と快適なドライビングを体験いただける約15分間のドライビングシアターです。



5) NEXO Garden

水素で走行し、環境汚染物質排出ゼロに加えて、微小粒子状物質（PM2.5）を取り除く空気清浄機能を実装したFCV「NEXO」の展示スペース。この「NEXO」から排出される水によって、水分を補給する植物を全体に配置した庭のような空間でゆったりリラックスしながらその機能を学ぶことができます。



6) Concierge Counter

お客様からの様々なご相談に対応するコンシェルジュが常駐するカウンター。来場者からの試乗申し込み等のご要望にお応えします。

7) Lounge & Consulting Bar ※4

2F スペースには長時間の滞在にも対応するドリンクバー併設のラウンジを開設。ゆったりした空間で、お好みのドリンクとスナックをお楽しみ頂けます。Consulting Bar では、Hyundai のスペシャリストがより詳細な製品の説明を行うほか、お客様からの購入相談にお応えします。さらには、「IONIQ 5」のデザインコンセプト Parametric Pixel をモチーフにした、ライフスタイルアイテム「Pixel Toy」の展示スペースも設けました。



※4：ご利用の際は Hyundai 公式ホームページ（<https://www.hyundai.com/jp/>）からの会員登録が必要となります。

□サステナビリティへこだわった新たな POP UP スペースの設計

Hyundai の提案する“LIFE MOVES.”の思想にふさわしい POP UP スペースのあり方を検討した上で、設計上においてもサステナビリティにこだわりました。空間を構成する壁紙や建材等には環境配慮素材を積極的に使用。また、2F のラウンジスペースでは、世界の食と農を取巻く社会課題の解決を目指す、ウェルフード・ブランド「Imperfect」のフェアトレードコーヒーやスナックなどをご提供します。さらに、利用した家具等は期間終了後、再利用やフリマアプリ等二次流通網を利用した販売を予定しており、廃棄物を極力削減する取り組みを実施する予定です。

<概要>

名称 : Hyundai House Harajuku

所在地 : 東京都渋谷区神宮前 6-35-6

営業期間 : 2022年2月19日（土）～5月28日（土）

営業時間 : 平日 11:00～20:00 休祝日 10:00～20:00

入場方式 : 入場無料 ※混雑時は入場制限の可能性がございます。

休館日 : なし

HP : <https://www.hyundai.com/jp/brand/brand-space>

試乗 : Web サイトからの事前予約制、空き枠があれば当日受付も可能。

<https://www.hyundai.com/jp/purchase/test-drive>

問い合わせ先 : 03-5962-7573

□5人のクリエイターとの共創プロジェクト「LIFE MOVES. People」

「Hyundai House Harajuku」のオープンと同時に、5人のクリエイター※5とHyundaiとの共創プロジェクト「LIFE MOVES. People」をスタートします。「働く・遊ぶ・纏う・食べる・住まう」。5つのテーマで、HyundaiのZEVによって実現する自由に豊かなライフスタイルを共創するプログラムです。本プロジェクトを通じて開発したプロダクトを「Hyundai House Harajuku」内のギャラリースペースで展示する他、本年6月以降には、お客様が実際に体験できるツアーを実施予定です。

※5：以下、クリエイターの敬称略

1) 働く：工藤 桃子（建築家）「WORK CLOUD」

誰でも好きな場所で、IONIQ 5のV2Lを利用し空気で膨らませると、拠点を作れ、ワーケーションを可能にするプロダクトを開発。雲に乗るように自由に、好きな場所に拡散し、浮かぶようにWORKを、そしてLIFEを楽しむことができるプロダクトです。



<PROFILE>

一級建築士。MMA Inc.主宰。帝国ホテルの「GARGANTUA」や、表参道の「SKINCARE LOUNGE BY ORBIS」、細野晴臣デビュー50周年記念展「細野観光 1969 - 2019」のデザインや、個人邸などの建築設計を手がける。

2) 遊ぶ：大田 由香梨（ライフスタイリスト）

「水の惑星で遊ぶ Play in the Water planet」

サステナブルな未来の暮らしのヒントを、「水」の循環の中で遊びながら学ぶことのできる一泊二日のラグジュアリーツアーを開発します。排出するのは水だけ。そして走りながら空気を綺麗にする車・NEXOで、長野県野沢温泉村を訪ね、水、自然の中で遊びながら、水の循環、暮らしの循環を体感し、これからの暮らしのヒントを学んでいただけます。



<PROFILE>

ライフスタイリスト。株式会社スリーピングトーキョー取締役。プラントベース&ヴィーガンカフェ「ORGANIC TABLE BY LAPAZ」の経営・プロデュース。ファッションスタイリストの視点から、「衣・食・住」をスタイリングする「ライフスタイリスト」という新ジャンルを確立。クリエイティブな活動を通して、サステナブルで循環型のライフスタイルやビジネスモデルを広めている。

3) 纏う：石川 俊介（ファッションデザイナー）

「Sustainable Travel」

IONIQ 5 のインテリアで使用されているサステナブル素材を活用した、トラベルバッグを開発。洗練されたデザインと、自然の中でも楽しめるタフさを兼ね備えた、サステナブルなファッションアイテムとして提案します。



<PROFILE>

ファッションデザイナー EXISTENCE（イクジステンス）ファウンダー。「marka（マーカ）」や「MARKAWARE（マーカウェア）」でデザイナーを務める一方、2019年よりサステナブルなユニセックスブランド「Text（テキスト）」も展開。ファッションとサステナブルの融合を模索している。天然素材を求め、単身で世界を旅する。

4) 食べる：五十嵐創（農家/シェフ）

「食の循環を体験する」

神奈川県藤野で、土を耕し、野菜を収穫し、調理し、食べ、自然に帰すまで。食の一連の循環を体験できるサステナブル・フードツアーを提案します。また、そのツアーで使用するための、IONIQ 5 のV2L で給電して使用するモバイルキッチンも開発中です。



<PROFILE>

料理人、農家。オーガニック農家レストラン「土とシェフ」オーナー。東京農業大学短期大学部卒業。「広味坊 千歳烏山本店」を経て、神奈川県藤野に移住。食の循環社会を目指して、料理人と農家の領域を行き来しながら活動する。

5) 住まう：長坂 常（建築家）「旅する住まい」

IONIQ 5 で牽引して、都市生活を日常のまま自然に持ち出すことができるモバイルハウスを開発。光を透過するしなやかな外装で自然に溶け込みながら、IONIQ 5 のV2Lによって、料理や仕事はもちろん、大スクリーンで映画を楽しむ、新しい住まいを提案します。



<PROFILE>

スキーマ建築計画代表。主な設計建築に BLUEBOTTLE COFFEE 店舗や黄金湯、武蔵野美術大学 16 号館、D&DEPARTMENT JEJU by ARARIO などがある。著書は『長坂常: 常に思っていること』。趣味の SUP では、都内の川や東京湾を回っている。

□ Hyundai (ヒョンデ) について

1967年に設立された Hyundai Motor Company は、世界 200 カ国以上でトップクラスの自動車とモビリティサービスを提供しています。2019年に440万台以上の自動車を販売し、現在、世界で約12万人の従業員を雇用しています。また、より持続可能な未来の到来を見据えて製品ラインアップを強化するとともに、現実のモビリティ課題に対する革新的なソリューションを展開しています。Hyundaiは、このプロセスを通じて人と人とのつながりを活性化し、お客様に質の高い時間をご提供するスマートモビリティソリューションにより、「Progress for Humanity (プログレスフォーヒューマニティ)」=人類のための進歩を促進することを目指しています。

会社名 : Hyundai Mobility Japan 株式会社

設立 : 2000年1月7日

本社 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル16F